

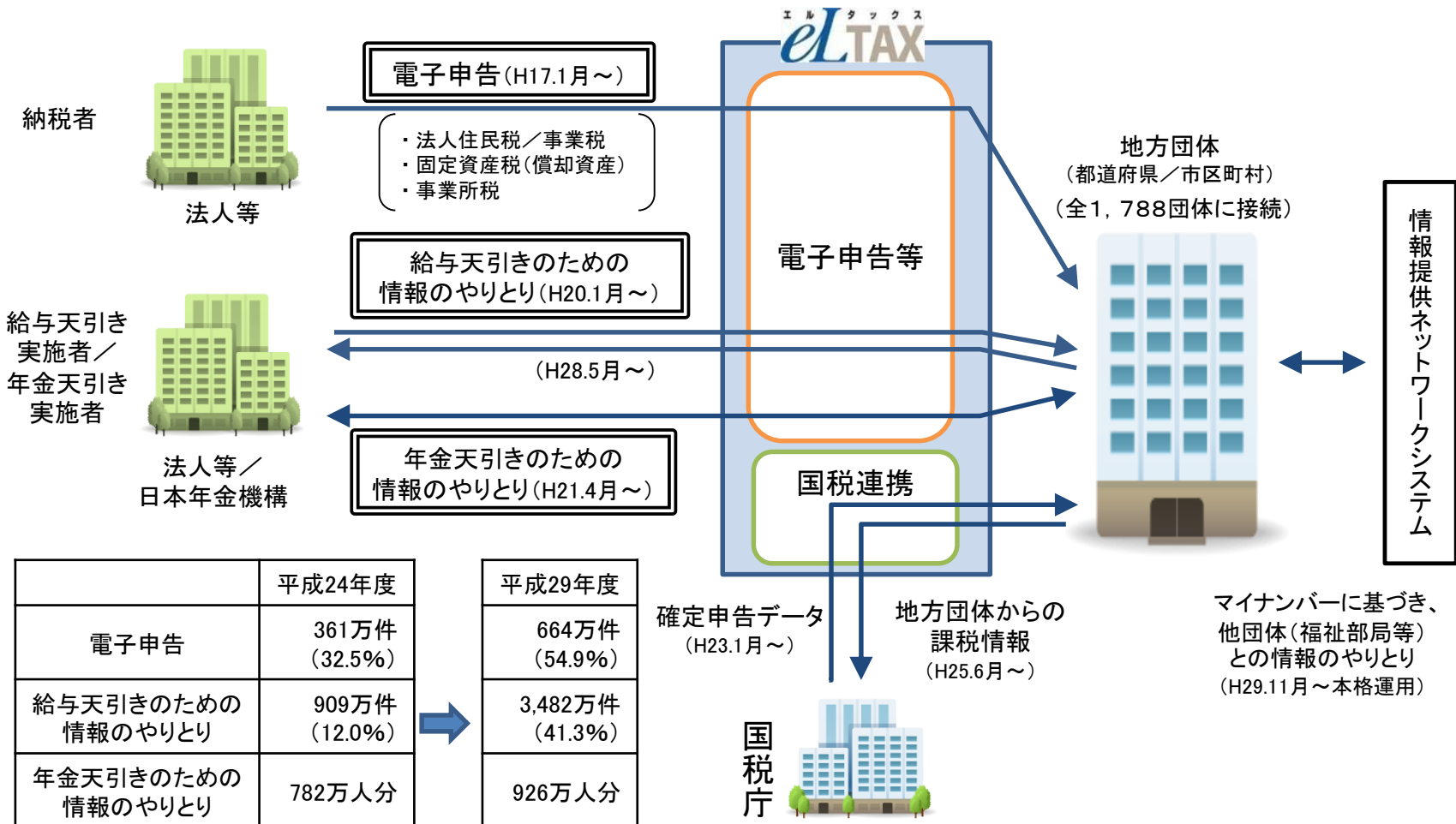
令和元年5月22日

地方税務手続のデジタル化の推進

総務省自治税務局電子化推進室

eLTAX(エルタックス)について

- eLTAXは、地方税の電子申告及び国税連携のためのシステム。eLTAXが担う役割は順次拡大し、「地方税の電子化」の基盤となっている。
 - ※ e-Tax(国税の電子申告のためのシステム)は国税庁が管理・運営
- 平成31年4月1日からは、地方税法に基づきすべての地方団体が共同して運営する組織として設立された地方税共同機構がeLTAXの運営主体となっている。



地方税の電子化の更なる取組

現状

- 大法人における地方法人二税の電子申告については、令和2年4月1日以後開始する事業年度の申告から電子申告が義務化されるもの(平成30年度税制改正)。
- 中小法人については、「行政手続部会取りまとめ(平成29年3月29日規制改革推進会議行政手続部会)」において、令和元年度中に電子申告率70%以上を達成することとされている。

地方法人二税の電子申告利用率

年度	申告件数			電子申告件数			電子申告利用率		
	全申告件数	うち大法人	うち中小法人	全申告件数	うち大法人	うち中小法人	全申告件数	大法人	中小法人
平成29年度	4,084,780	271,332	3,813,448	2,686,809	147,476	2,539,333	65.8%	54.4%	66.6%

総務省における今後の取組

- 総務省としては、法人の申告・納税の事務負担の軽減・効率化に資するため、以下のとおり、法人の電子申告データを円滑に提出できるよう環境整備を進める。

《主な取組》

- ・ 地方税共通納税システムの稼動【令和元年10月稼動予定】
- ・ 法人税及び地方法人二税の共通入力事務の重複排除【令和2年3月実施予定】
- ・ 国・地方を通じた法人納税者の開廃業・異動時に係る申請・届出手続の電子的提出の一元化【令和2年3月実施予定】
- ・ 国・地方を通じた財務諸表の提出先の一元化【令和2年4月実施予定】